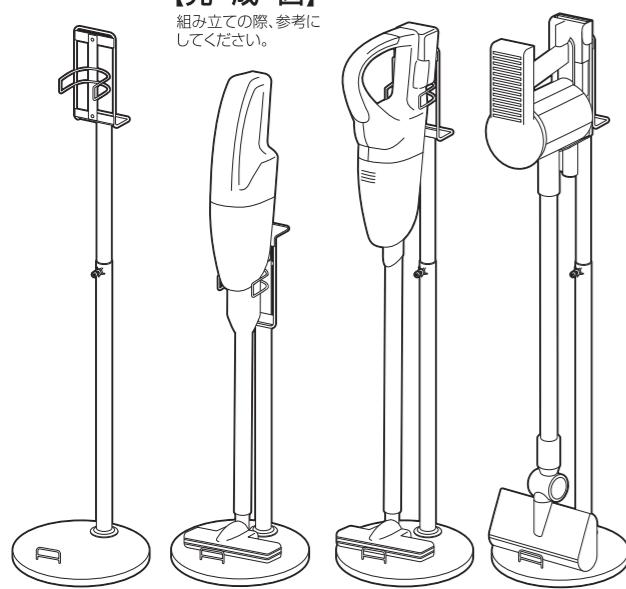


【完成図】
組み立ての際、参考にしてください。



スティッククリーナースタンド

取り扱い・組み立て説明書 RCS-30

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方で末永くご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

品質表示

- 外形寸法(約) 幅30×奥行30×高さ63~123.5(cm)(ヘッド取付切替時高さ63~109cm)
- 構造部材 フレーム:金属(スチール)
ベース:合成樹脂化粧繊維板(塩化ビニル樹脂)
- 表面加工 エポキシ樹脂塗装

MADE IN CHINA

■本製品はスティッククリーナー用のスタンドです。
■高温多湿でない室内でご使用ください。

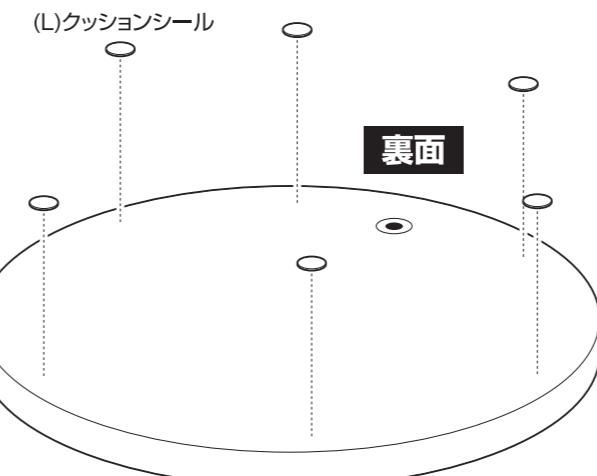
部品明細

■組み立てる前に部品が揃っている事を御確認ください。

(A)ポール 上 ※あらかじめ高さ位置固定ボルトが取り付けてあります。 下	(F)六角ボルト ※ゆるみ止めのための青い塗料が付いています。
(B)ベース 表面 ※ストッパー差し込み穴が付いています。	(G)ワッシャー 予備1枚
(C)ヘッド 表面 ※ストッパー差し込み穴が付いています。	(H)ワッシャー(大) 予備1枚
(D)ブラケット ※ダイソン製クリーナーを収納する場合は使用しません。	(I)プラスボルト(長) 予備1枚
(E)ストッパー 表面	(J)プラスボルト(短) 予備1枚
1	1
1	1
1	1
1	1
1	1
1	1
1	1

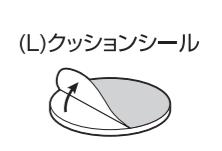
組み立て方法

1 ベースを裏返し、クッションシールを取り付けます。



!
クッションシールは7枚ありますが、1枚は予備ですので計6枚貼り付けてください。

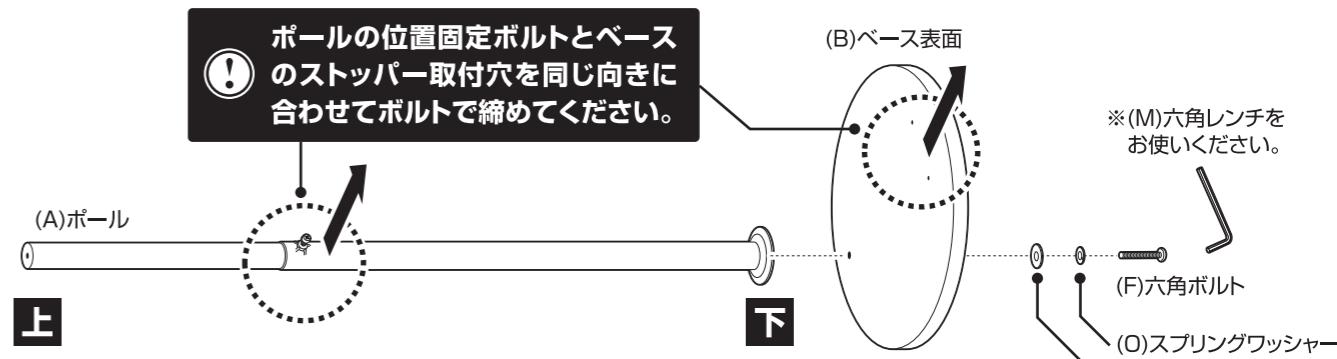
!
クッションシールは剥離紙をはがして等間隔に貼り付けてください。



裏返した(B)ベース

※ストッパー差し込み穴が付いている方が表面です

2 ポールにベースを取り付けます。

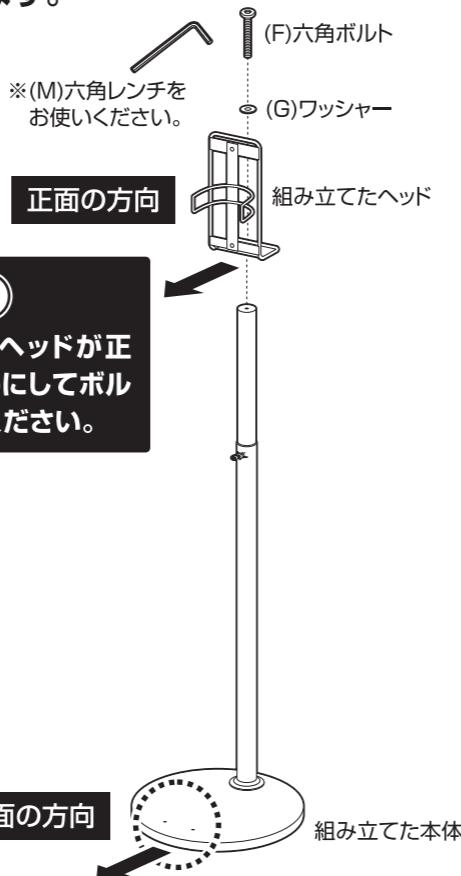
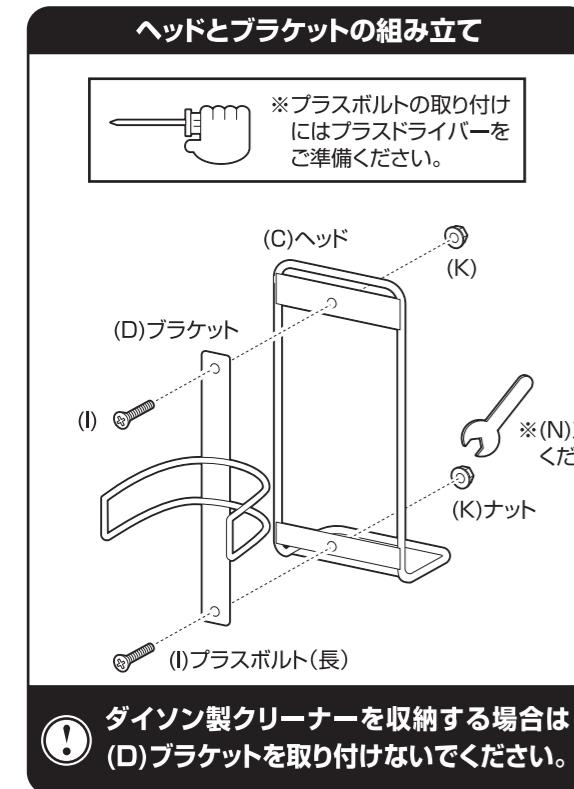


!
ポルトは最後までしっかりと締めてください。
締め付けが不十分だと設置時のぐらつきや転倒につながる恐れがあります。

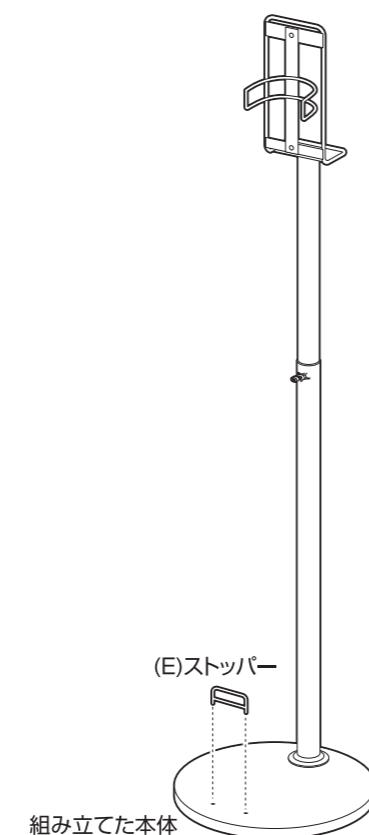
!
ポルトは定期的に締めなおしてください。

組み立て方法

3 組み立てた本体を起こし、ヘッドとブラケットを取り付けます。

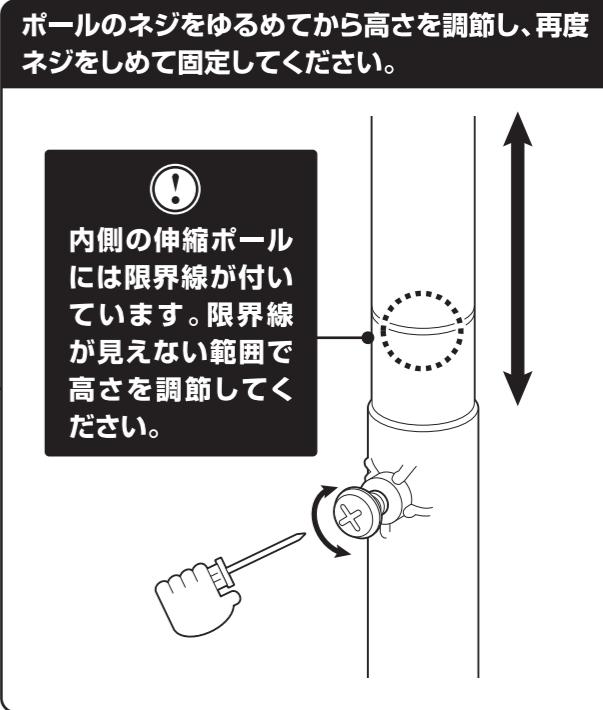
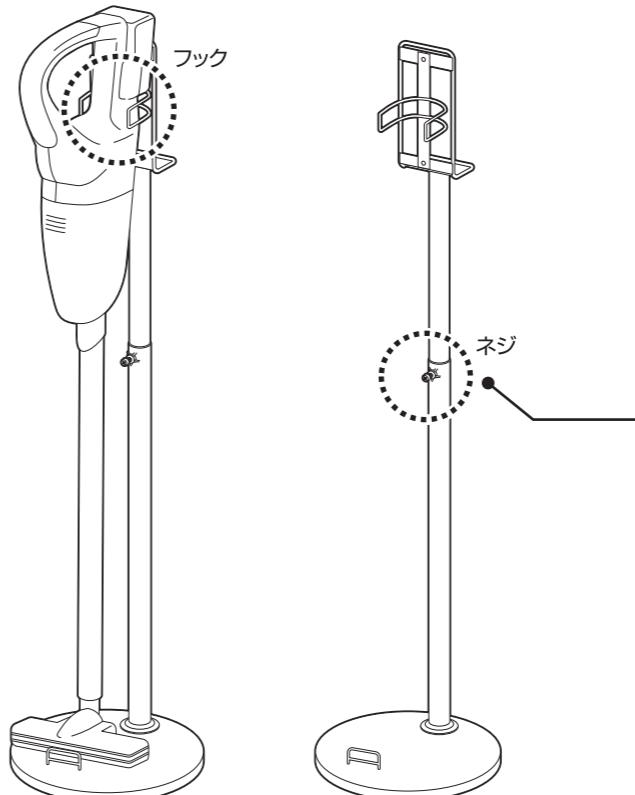


4 組み立てた本体にストッパーを取り付けます。 最後に、各部にゆるみが無い事を確認して完成です。



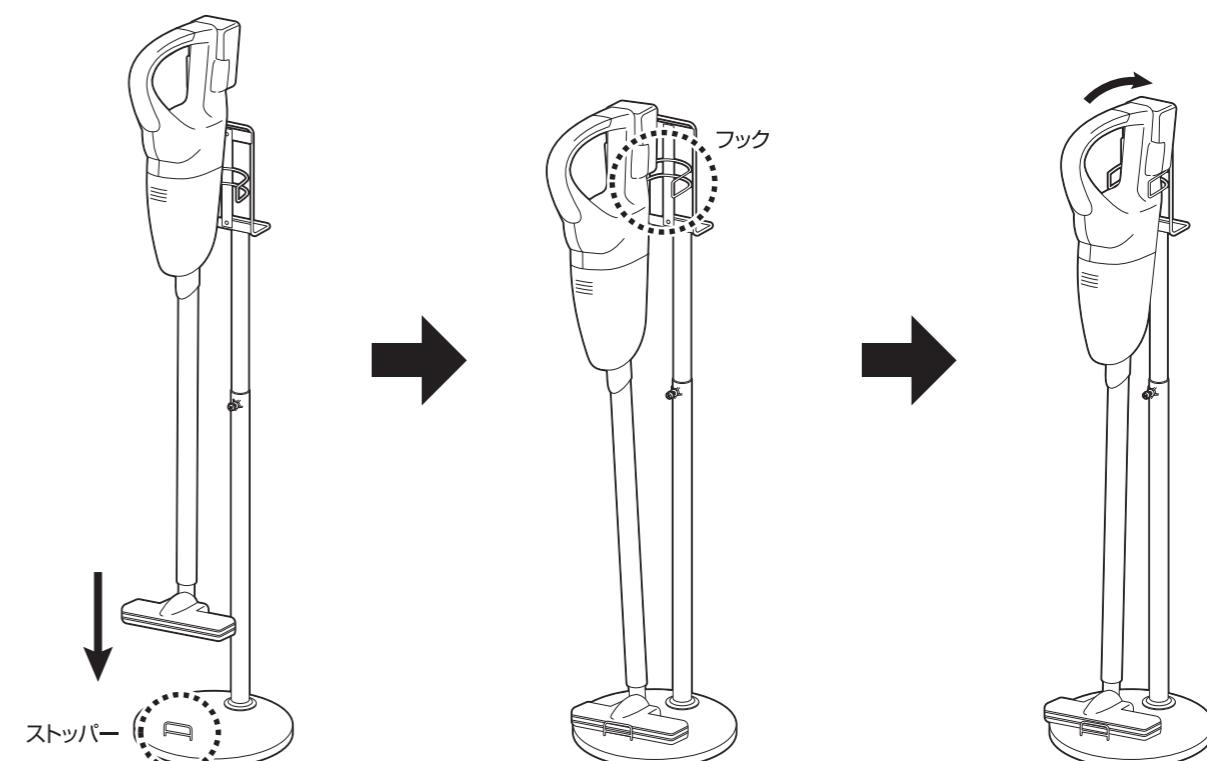
本製品の高さ調節について

スティッククリーナーのくびれている部分にフックを引っかけます。
お手元のクリーナーにあわせてフックの高さを調節してください。



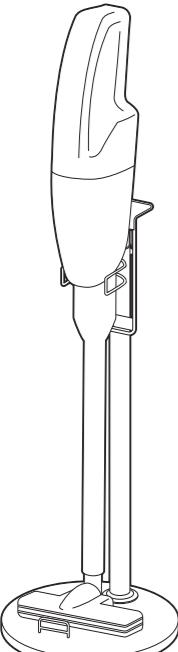
スティッククリーナーの収納について

スティッククリーナーの先端をストッパーの内側に当てるから、フックの内側に収まるように倒してください。



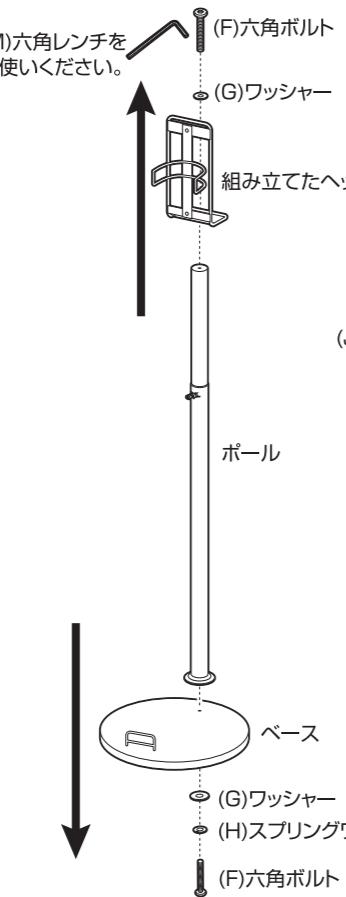
クリーナーの下部を支える場合

クリーナーの上部がブラケットに収まらない場合はブラケットを逆さまに取り付けてください。

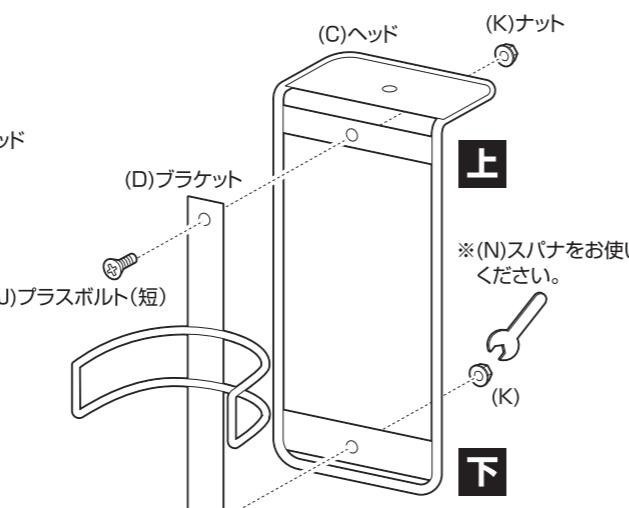


- ①本体からヘッドとポールを一旦取り外します。

※(M)六角レンチをお使いください。



- ②ヘッドからブラケットを一旦取り外し、プラスボルト(短)を使って再度取り付けます。



必ずプラスボルト(短)をお使いください。

- ③組み立てたヘッドとポールを図の向きにして本体に取り付けます。

※(M)六角レンチをお使いください。



位置固定ボルトを背面に向けてください。

ポール

↑

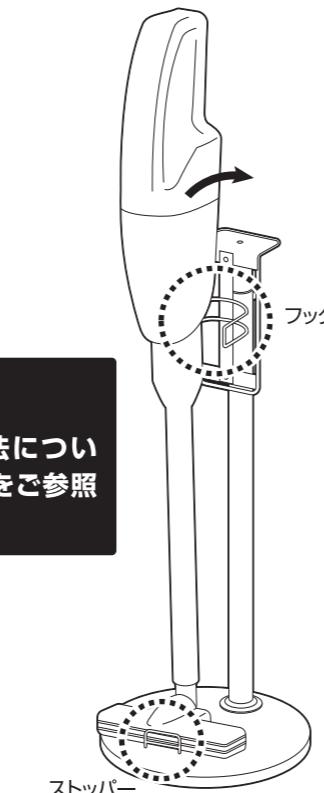
↓

ベース

(G)ワッシャー
(H)スプリングワッシャー
(F)六角ボルト

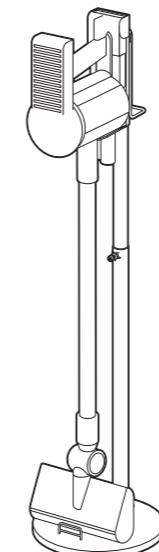
- ④お手持ちのクリーナーに合わせて本体の高さを調節し、クリーナーを収納します。

高さの調節方法については、4ページをご参照ください。

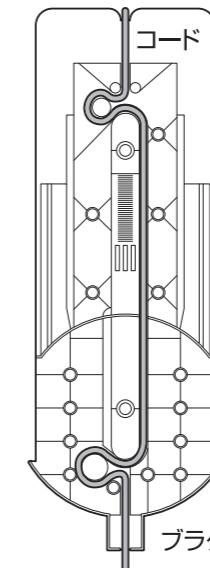


ダイソン製クリーナーを収納する場合

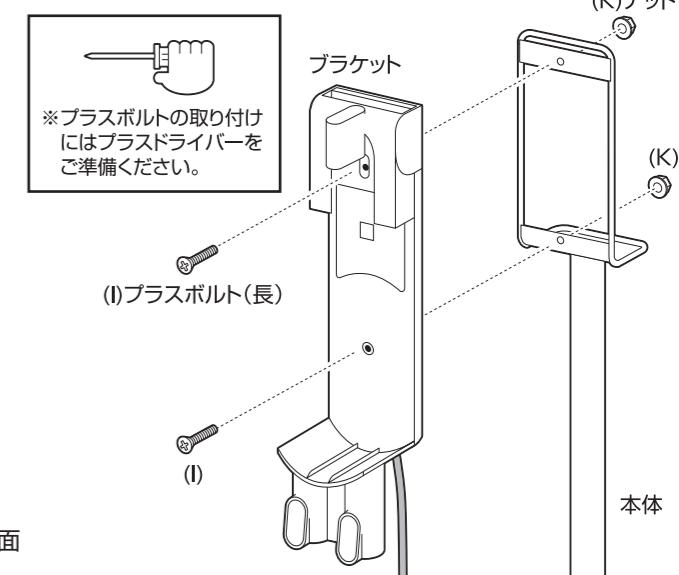
本製品はダイソンクリーナーのブラケット(充電スタンド)を取り付けることができます。



- ①裏側の溝にコードを正確にはめ込みます。



- ②ボルト穴にブラケットの穴位置を合わせてボルトで取り付けてください。



※プラスボルトの取り付けにはプラスドライバーをご準備ください。

本製品のブラケットは取り付けないでください

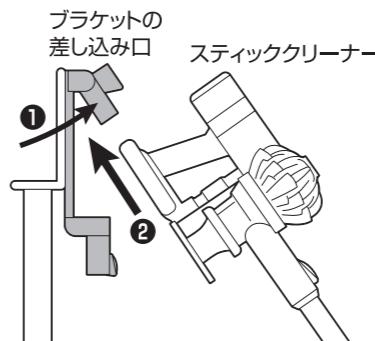
本製品は2017年5月までに日本国内で発売されたダイソン製スティッククリーナーに対応しております。これ以降に発売された機種に関してはご確認の上ご使用ください

対応機種（2017年5月現在）
V6シリーズ、V7シリーズ、V8シリーズ、DC30、DC31、DC34、DC35、DC43、DC45、DC61、DC62、DC74

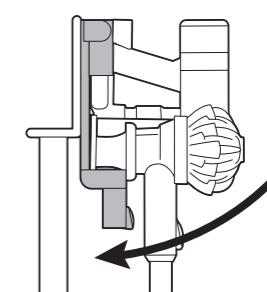
ダイソン製クリーナーの取り付けには専用ブラケットが必要です。本製品にはブラケットは付属されておりません。

スティッククリーナーの取り付け方

- ①ブラケットの差し込み口を斜めにし、スティッククリーナーを奥まで差し込みます。

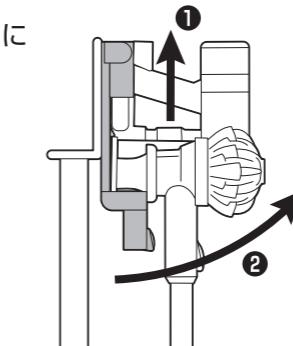


- ②ブラケットに戻してください。

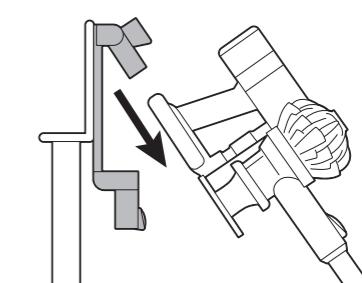


スティッククリーナーの取り外し方

- ①スティッククリーナーを上にあげてから斜めにします。



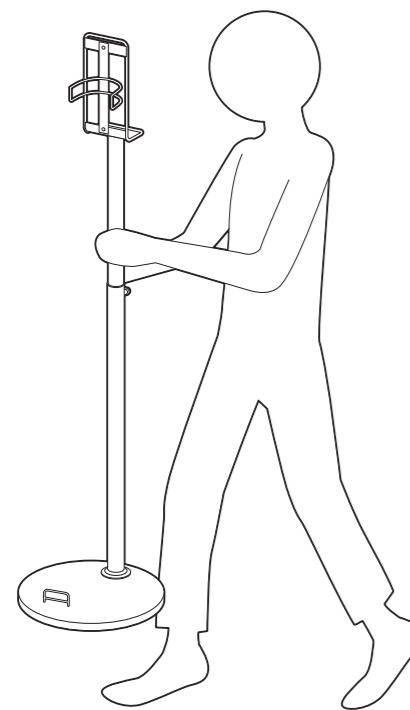
- ②ブラケットから取り外してください。



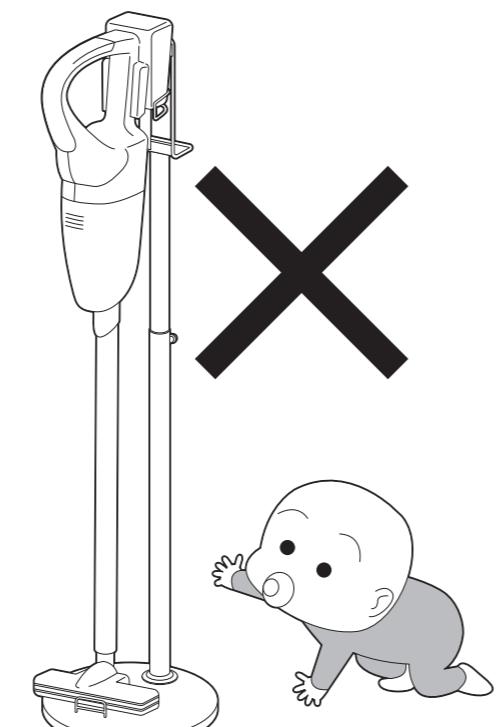
取り扱い上の注意

一般的なスティッククリーナーの場合

スタンド本体の持ち運びは必ずクリーナーを外した状態で行ってください。



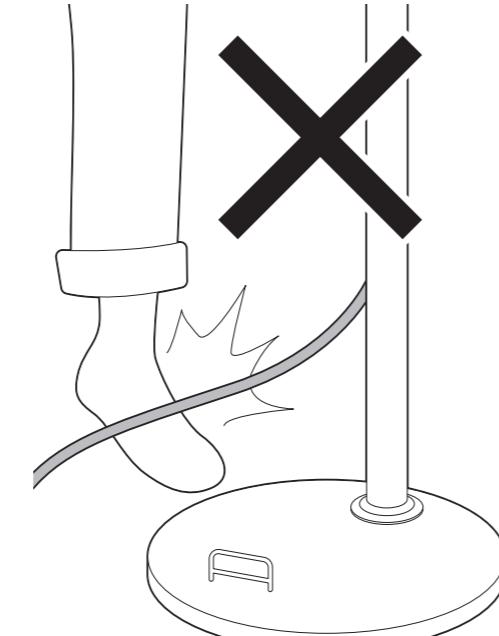
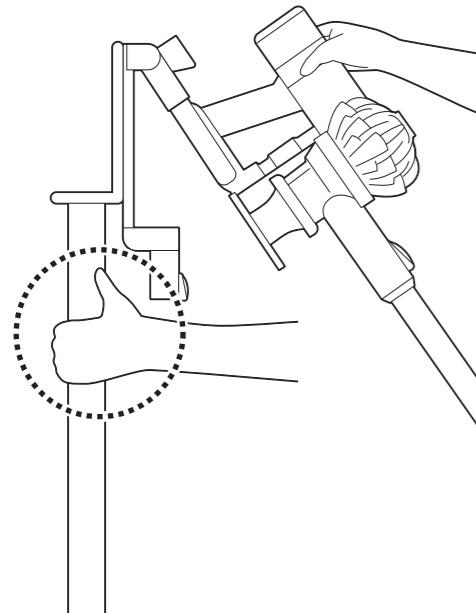
ペット、子供がぶつからないようにご注意ください。
商品の転倒、クリーナーの破損や子供の怪我につながる恐れがあります。



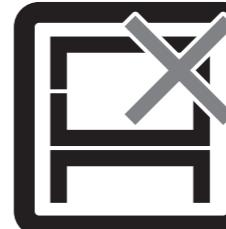
ダイソン製スティッククリーナーの場合

クリーナーの取付け・取外しを行う際には、必ずスタンド本体を手で押さえながら操作を行ってください。

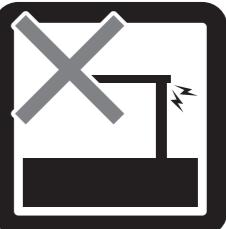
スタンドから延びる充電コードを引っ張ったり、足を引っ掛けないようご注意ください。
本体の転倒・クリーナーの破損等につながる恐れがあります。

危
険

家庭用ですので業務用に使用しないでください



本来の用途以外の使い方はしないでください



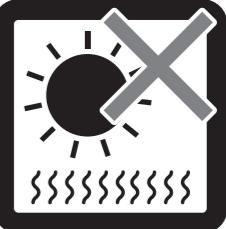
異常が生じたまま使用しないでください

警
告

偏った荷重や過度な荷重は掛けないでください



物品をのせたまま移動を行わないでください



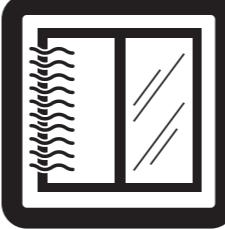
直射日光や高温多湿な場所に設置しないでください

注
意

ストーブ等の火気の近くには設置しないでください



分解・改造はしないでください



開梱の際は換気に十分注意してください



各部の組み立てがきっちりなされている事をご確認の上でご使用ください



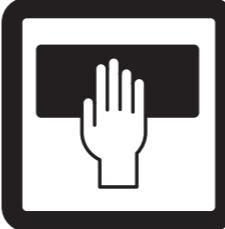
回転部や可動部の指はさみ等に注意してください



お子様が乗ったり、押したり、遊んだりしないように注意してください



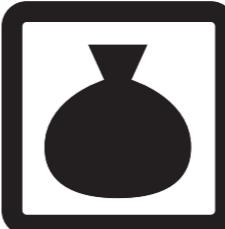
水平な場所に設置してください



お手入れにはかたく絞ったタオル等をお使いください



水気のものをこぼしたらすぐに拭き取ってください



廃棄する際は居住地域の処理法に従ってください



本組立説明書を許可無く転載することは禁止しております

取扱い・組立説明書は大切に保管してください

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

1. 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。

2. 以下に該当する場合には、1の適用はできませんので予めご了承ください。

- (1)取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
- (2)ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
- (3)保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
- (4)一般家庭以外での使用（業務用での長時間使用等）による故障または損傷。
- (5)ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
- (6)ご使用の経年による消耗品の損傷。
- (7)火災・地震・落雷その他天災あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
- (8)オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

当製品につきまして
ご不明な点がございました
ら右記までご連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル

》 0120-069-060 》

■AM9:00～PM5:30 土・日・祝除く
発売元：株式会社 山善 家庭機器事業部
〒550-8660 大阪府大阪市西区立売堀3丁目2番5号

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。

※商品の仕様は予告なく変更する事があります。